

記載例

別 記

第 1 号様式（第 6 条関係）

日付は記入しないでください。

流山市自主防災組織補助金交付申請書

自筆記入であれば
押印不要です。

*年 *月 *日

（宛先）流山市長

自主防災組織名			〇〇〇自治会自主防災委員会		
代表者	住所	流山市平和台 1 - 1 - 1			
	氏名	流山 太郎			
	電話	7158-1111 、流山太郎 090-0000-0000			

手書き修正の例

自主防災組織補助金の交付を受けたいので、流山市自主防災組織補助金交付規則第 6 条第 1 項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 交付申請額

金 84,000円

「資機材整備等事業実績書」の「合計」欄の金額を記載。

2 交付申請内容

別紙（資機材整備等事業実績書）のとおり。

3 世帯数（令和〇年10月1日現在の数）

世帯

自治会現況届としてコミュニティ課に報告している申請年度の前年度10月1日現在の世帯数（自治会加入・未加入の合計）を記載。不明な場合は記載不要です。

4 添付書類

- (1) 資機材整備等事業実績書
- (2) 資機材の内容・明細・金額のわかる見積書（写
その他の補助対象費用の算定の基礎となった書類
- (3) 領収書（写し）
- (4) 購入品及び事業の実施が確認できる写真
- (5) その他

各補助対象事業費の合計金額を記載。内容は見積書等で確認しますので記載は不要です。

記載例

様式（第6条関係）

資機材整備等事業実績書

（金額単位：円）

補助対象事業	費用（実績）	交付申請額 （補助金額）
（1）自主防災組織の防災活動に必要な資機材の購入又は更新に要する費用	256,300円	75,000円
（2）防災訓練、自主防災組織が主催する講演会、防災活動に関する研修等に要する費用	実施日 ○月○日 25,300円	8,000円
（3）その他防災活動として市長が特に認める事業に要する費用	5,000円	1,000円
合計		84,000円

費用の3分の1の金額と世帯数に応じた限度額のいずれか低い金額が補助金額になります。記載例は101世帯～300世帯で上限が75,000円の場合です。必ず上限金額の確認をお願いします。

実施した当日の日付を記載

補助額は1,000円未満切り捨てです。

この額が第1号様式の交付申請額になります。

第3号様式（第8条関係）

記載例

日付は記入しないでください。

流山市自主防災組織補助金交付請求書

*年 *月 *日

自筆記入であれば
押印不要です。

（宛先）流山市長

記入しないでください。

自主防災組織名		〇〇〇自治会自主防災委員会	
代表者	住所	流山市平和台1-1-1	
	氏名	流山 太郎	
	電話	7158-1111、 090-0000-0000	

*年 *月 *日付け流山市指令第***号**で交付決定のあった自主防災組織補助金について、流山市自主防災組織補助金交付規則第8条の規定により、下記のとおり請求します。

記

1 交付請求額

記入しないでください。

金 *****円

2 振込先

金融機関名	△△△△銀行 農協 信用金庫	口座種別	普通・当座
支店名	本店 □□□□支店	口座番号	1234567
フリガナ	マルマルマルジチカイ カイチョウ ナガレヤ マタロウ		
口座名義	〇〇〇自治会 会長 流山 太郎		

上記代表者氏名と口座名義が異なる場合は委任状を記載願います。

請求者と口座名義人が異なる場合は、以下の記入をお願いします。

委任状

上記口座名義人に流山市自主防災組織補助金の受領を委任します。
自主防災組織名： 〇〇〇自治会自主防災委員会 代表者氏名： 流山 太郎